

4 貸付

◆ 母子父子寡婦福祉資金

母子家庭・父子家庭・寡婦の方の経済的自立と生活の安定、子どもの福祉を図るために、各種資金の貸付けを行っています。貸付けを受ける際は、原則連帯保証人が必要です。

申請については資金ごとに条件等がありますので、お問い合わせください。

子育て給付課 ☎823-9447

令和6年4月現在

種類	貸付対象	内容	貸付限度額	貸付期間	据置期間	償還期間	利率
事業開始資金	母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦	事業を開始するのに必要な経費	3,470,000円		貸付けの日から1年間	据置期間経過後7年以内	※無利子
	母子・父子福祉団体		5,220,000円				※無利子
事業継続資金	母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦	事業を継続するのに必要な経費	1,740,000円		貸付けの日から6か月間	据置期間経過後7年以内	※無利子
	母子・父子福祉団体		1,740,000円				※無利子
修学資金	母子家庭の児童、父子家庭の児童、父母のない児童、寡婦が扶養している子	お子さんが高校・大学等に修学するために必要な経費	別表(次頁)のとおり	修学期間中	修学を終了した後、6か月間	措置期間経過後20年以内 専修学校(一般課程)5年以内	無利子
技能習得資金	母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦	技能や資格を得るために必要な交通費、授業料等の経費	月額68,000円 自動車運転免許取得460,000円 特別816,000円	知識技能を習得する期間中5年以内	技能習得期間満了後、1年間	据置期間経過後20年以内	※無利子
修業資金	母子家庭の児童、父子家庭の児童、父母のない児童、寡婦が扶養している子	お子さんが知識技能を習得するのに必要な経費	月額68,000円 自動車運転免許取得460,000円 特別460,000円	知識技能を習得する期間中5年以内	修業修了後、1年間	据置期間経過後20年以内	無利子
就職支度資金	母子家庭の母、児童、父子家庭の父、児童、父母のない児童、寡婦	就職に際して必要な経費	1回につき105,000円 自動車購入340,000円		貸付けの日から1年間	据置期間経過後6年以内	※無利子
医療介護資金	母子家庭の母、児童、父子家庭の父、児童、寡婦	・医療を受けるのに必要な経費 ・介護保険法に規定する保険給付にかかるサービスを受けるのに必要な経費	医療340,000円 特別480,000円 介護500,000円		医療又は介護を受ける期間が満了後6か月間	据置期間経過後5年以内	※無利子
生活資金	母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦	・技能習得期間中 ・医療介護資金を借り受けている間 ・失業中の生活を安定、継続するのに必要な経費(恒常的なものは除く)	月額 医療・介護・失業105,000円 技能141,000円	技能習得・医療介護資金貸付・失業期間中(制限有)	技能習得・医療介護資金貸付・失業期間満了後6か月間	据置期間経過後技能習得20年以内 医療介護5年以内 失業5年以内	※無利子
	母子家庭の母、父子家庭の父(配偶者のない者となって7年未満の者に限る)	配偶者のない者となって7年未満の者の、生活を安定・継続するのに必要な経費(1回の貸付は3か月を限度)	月額108,000円 養育費取得のための裁判費用1,236,000円	生活安定期間中(制限有)	生活安定期間満了後6か月間	据置期間経過後8年以内	※無利子
	母子家庭の母、父子家庭の父	家計急変者が、児童扶養手当の支給が開始されるまでの生活安定・維持するのに必要な経費(1回の貸付は3か月を限度)	月額 児童扶養手当に準拠した額(全部支給)		貸付けの日から6か月間	据置後10年以内	※無利子
住宅資金	母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦	住宅の建築、購入、増・改築、補修保全及び建て替えするために必要な経費	1,500,000円 特別2,000,000円		貸付けの日から6か月間	据置期間経過後6年以内 特別7年以内	※無利子
転宅資金	母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦	住居の移転に際し、住宅の貸借、家財運搬等に必要資金	260,000円		貸付けの日から6か月間	据置期間経過後3年以内	※無利子
就学支度資金	母子家庭の児童、父子家庭の児童、父母のない児童、寡婦が扶養している子	お子さんの入学に必要な経費(小・中学校については、所得制限あり)	別表(次頁)のとおり		修学または修業を終了後、6か月間(小・中学校は入学後1年間)	据置期間経過後20年以内 専修学校(一般課程)修業施設5年以内 (小・中学校は2年以内)	無利子
結婚資金	母子家庭の児童、父子家庭の児童、寡婦が扶養している子	お子さんが結婚するにあたり必要な経費	320,000円		貸付けの日から6か月間	据置期間経過後5年以内	※無利子

違約金 : 延滞元利金額につき 年3%

※連帯保証人を立てない場合は、有利子(年1.0%)となります。

ただし、就職支度資金で母子家庭または父子家庭の児童・父母のない児童にかかるものは無利子。

償還期間は各資金の定める期間を上限としますが、その期間内であっても、原則として貸付額が100,000円未満の場合は3年以内、100,000円以上700,000円未満の場合は10年以内とします。

(別表) 就学支度資金・修学資金等貸付限度一覧表

学校区分	区分		就学支度資金	修学資金 (月額)
	種別	通学		
小学校	—	—	64,300 円	* 小学校・中学校について、修学資金の貸付はなく、就学支度資金のみ所得税非課税世帯に対し貸付を行う。
中学校	—	—	81,000 円	
高等学校 専修学校 (高等) (独立行政法人 日本学生支援機構法 施行令規定校)	国公立	自宅	150,000 円	27,000 円
		自宅外	160,000 円	34,500 円
	私立	自宅	410,000 円	45,000 円
		自宅外	420,000 円	52,500 円
高等専門学校 (4年目から短大 として貸付)	国公立	自宅	410,000 円	31,500 円 (4年目以降月額 67,500 円)
		自宅外	420,000 円	33,750 円 (4年目以降月額 76,500 円)
	私立	自宅	580,000 円	48,000 円 (4年目以降月額 98,500 円)
		自宅外	590,000 円	52,500 円 (4年目以降月額 115,000 円)
専修学校 (一般) * 高等・専門でも日本学生支 援機構規定校でもないもの	—	自宅	150,000 円	54,000 円
		自宅外	160,000 円	54,000 円
専修学校 (専門) (日本学生支援機構 法施行令規定校)	国公立	自宅	410,000 円	67,500 円
		自宅外	420,000 円	78,000 円
	私立	自宅	580,000 円	89,000 円
		自宅外	590,000 円	126,500 円
短期大学	国公立	自宅	410,000 円	67,500 円
		自宅外	420,000 円	96,500 円
	私立	自宅	580,000 円	93,500 円
		自宅外	590,000 円	131,000 円
大学	国公立	自宅	410,000 円	71,000 円
		自宅外	420,000 円	108,500 円
	私立	自宅	580,000 円	108,500 円
		自宅外	590,000 円	146,000 円
大学院 (修士課程)	国公立	—	380,000 円	132,000 円
	私立	—	590,000 円	
大学院 (博士課程)	国公立	—	380,000 円	183,000 円
	私立	—	590,000 円	
修業 修業施設	—	自宅	中学校卒業者 150,000 円 高校卒業者 272,000 円	68,000 円
		自宅外	中学校卒業者 160,000 円 高校卒業者 282,000 円	68,000 円

◆ 生活福祉資金

低所得世帯、障害世帯又は高齢世帯を対象に経済的自立及び、安定した生活を送ることを目的とした貸付を行っています。

▷母子家庭・父子家庭・寡婦の方は母子父子寡婦福祉資金の方が優先します。

▷申請については資金ごとに条件等がありますので、お問い合わせください。

高知市社会福祉協議会 共に生きる課 ☎856-5539

=学費の貸付けと学生寮について=



◆ 高知市大学等奨学資金

大学（短期大学）・大学院・専修学校に進学される新入生（高校及び大学等を卒業して2年以内の方）及び大学等に1年以上在学している方で、経済的理由により修学が困難な場合に貸し付けを行っています。

▷募集期間は、例年2月上旬から4月上旬までとなっています。

青少年・事務管理課 ☎823-9468

◆ 日本学生支援機構

大学・短期大学・高等専門学校・専修学校（専門課程）・大学院での修学が経済的理由で困難な場合に、学資の貸付を行っています。他に給付型奨学金もあります。

お問い合わせ 在籍する学校・大学

◆ 土佐育英協会奨学金・学生寮（男子のみ）

高知県内に住所を有する者の子弟であり短期大学・大学・専修学校（専門課程）に進学又は在学される方で、学力優秀で、勉学の意欲がありながら、学資の支払いが困難な場合に貸し付けを行っています。また、東京において学生寮（男子のみ、大学生・大学院生）を運営しています。

▷募集期間は例年、奨学金の第一次募集が10月1日～12月10日頃、第二次募集が2月1日～4月10日頃まで、学生寮の第一次募集が10月1日～12月10日頃、第二次募集が2月1日～3月10日頃までとなっています。学生寮については第二次募集後の随時募集も行います。

▷専修学校（専門課程）は高知県内に所在する学校で2年以上の学科に限ります。

▷貸与型奨学金に上乗せできる給付型奨学金があります。（1人／年）

（公財）土佐育英協会 ☎873-8956
ホームページ <https://www.tosaikuei.jp>